

**事例1 突然起動が出来なくなった。 [Dell サーバー]**

依頼内容	使用機器	Dell Server	障害メディア
Dell PowerEdge 840 160G SATA X 4 Raid5	OS/システム	Win 2003 Server	
ファイルシステム	NTFS	作業内容	
障害状況	突然起動が出来なくなった。	診断結果	RAID構成情報損傷
ハードディスク 0、3番不良	復旧時間	初期診断 2日、復旧時間 2日	復旧結果
100 %	エンジニアコメント	レイドで構成された4台のハードディスクのうち	

2台からエラーが発生し、これが原因でレイド構成が完全に破壊されました。特に3番のディスクの場合は、ヘッドが不良の状態、0番のディスクの場合は深刻な不良セクタが発生していました。

3番ハードディスクは物理的な復旧作業、0番ハードディスクは不良セクタ処理を実施した後、クローンを作成し復旧を行いました。

**事例2 操作ミスでレイド構成情報を削除してしまった。 [IBM サーバー]**

依頼内容	使用機器	IBM Server	障害メディア
IBM x2300 SAS 73G X 3 Raid5	OS/システム	Windows 2003 Server	フ
ファイルシステム	NTFS	作業内容	
障害状況	操作ミスでレイド構成情報を削除してしまった。	診断結果	
レイド構成情報破損	復旧時間	初期診断 5時間、復旧時間 1日	復旧結果
100 %	エンジニアコメント	システムでレイド構造を削除し、レイドの再構成をします	

今回はRAIDを再構成していたので、以前のパーティション、データが消えている状態でした。しかし、幸いにもデータが完全に削除された状態ではなかったので、仮想的にハードディスクのRAID構成を行い、以前に設定されていたファイルシステムにアクセスし、すべてのデータを復元することが出来ました。

**事例3 OSが起動しない。 [HPサーバー]**

依頼内容	使用機器	HP Server	障害メディア
HP DL380G4 72G X 6 Raid5	OS/システム	Linux	ファイルシステム
Ex2FS	作業内容		
障害状況	OSが起動できない。	診断結果	ファイルシステム損傷
復旧時間	初期診断 5時間、復旧時間 5日	復旧結果	100 %
エンジニアコメント	Linuxファイルシステムが破損した状態でした。レイドだったため、ウィンドウズに比べデータにアクセスするのが非常に難しく、データ復元がとても難しい状態でした。		

まず、ディスクのクローンを作成し、破損されたファイルシステムへの復旧作業を行い、必要なデータすべてを修復することが出来ました。

**事例4 データにアクセスが出来ない。 [TeraStation]**

依頼内容	使用機器	Bufflao TeraStation	障害メディア
HD-H1.6TGL/R5 400G HDD 4台	OS/システム	NAS	ファイ
ファイルシステム	XFS	作業内容	
障害状況	データにアクセスが出来ない。	診断結果	RAID構成情報が
破壊	復旧時間	初期診断 3時間、復旧時間 2日	復旧結果
95 %	エンジニアコメント	400G HDD 4台で構成されたRAIDシステムでNASドライブです。LinuxベースのRAIDボリュームで、2,3番のディスクに不良セクタが発生し、RAID構成が破壊されていました。ハードディスクの不	

良セクタ処理を行った後、イメージ作業を行い、元のハードディスクと仮想的にraidを構成して、データの復旧を実施しました。

深刻な不良セクタにより、一部データへの損傷もありましたが、ほとんどのデータを復旧することができました。

#### 事例5 ディスクにアクセスできない。 [NAS]

	依頼内容	使用機器	I-O DATA LANDISK	障害メデ
イア	HDL-GX250R	OS/システム	NAS	ファイルシステム
EXT3FS	作業内容			
	障害状況	ディスクにアクセスできない。	診断結果	ファイルシステム
破損	復旧時間	初期診断 5時間、復旧時間 2日	復旧結果	100 %
	エンジニアコメント	NASファイルシステムが破損され、NAS機能が正常に作動しない状態です。		

データ領域に損傷がなかったため、データ領域にアクセスして、すべてのデータを修復しました。ハードディスクとランディスクケース間でのエラーが原因でした。